

【資料 1－3－1】

災害時に向けた備蓄に関する啓発チラシの作成について

1. 背景・目的

災害時においては、物流の機能停滞によりアレルギー対応食などの特殊食品は一般的な食品よりも手に入りにくくなることが想定される。避難者は、そのような環境で長期にわたり生活することを余儀なくされる可能性があり、アレルギー疾患を有する場合、平時からの食品や薬の家庭備蓄が重要である。

そこで、ローリングストック等の災害時に向けた備蓄の方法や備蓄の必要性について学ぶことができるチラシ等の啓発資材の作成を行い、アレルギーの子をもつ両親を中心に県内小児科の医師等から配布することで、災害時の備蓄に関する正しい知識を啓発することを目的とする。

2. 対象者

アレルギー疾患をもつ子どもの保護者

2. チラシの内容

- ・備蓄の必要性について
- ・食物アレルギーがある場合の食品準備の目安日数（14日分）について
- ・ローリングストックについて
- ・備蓄食品を選び際のポイントについて
- ・ビブスやステッカー等の食物アレルギーを持っていることを周囲の人に伝える方法について

4. 配布先

県内の小児科とアレルギー科を標榜している医療機関、県内59市町村、各保健福祉事務所

5. 作成枚数

25,000枚

6. 依頼先

未定

7. スケジュール

令和 8 年 7 月中旬	チラシ案作成
7 月下旬	協議会でチラシ案を提示し意見をいただく
8 月上旬	チラシ案完成
	参考見積もりを依頼
	見積もり合わせを実施
8 月下旬	委託契約を実施
	チラシの校正を複数回実施
10 月上旬	印刷完了
10 月下旬	関係機関にチラシの送付